

津久戸

平成30年9月28日

10月号 新宿区立津久戸小学校

スポーツの秋を楽しむ

副校長 内藤 徳子

記録的な猛暑の続いた夏が過ぎ、夕立が多く天候が不順だった9月が過ぎました。今年度第2回目の学校公開にもたくさんの保護者の方や地域の方々においでいただき、ありがとうございました。1学期からこれまでの子どもたちの成長を、様々な場面でお感じいただけたのではないのでしょうか。

さて、季節は秋本番。10月に入ります。食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋…秋にはいろいろな楽しみ方があります。皆さんはどんな秋を楽しみますか。

先日、1学期に行った体力・運動能力調査の結果が東京都教育委員会より届きました。ほとんどの学年で、男女とも持久力が全国・東京都・新宿区の平均を下回っているなど、いくつか気になることがありました。大都会の学校で、校庭の狭さなどの影響も多分に考えられますが、体力や運動能力を高めることは、本校の課題の一つと言えます。

今年度から、保護者の方や地域の方のご協力をいただき、毎日「朝元気」(朝遊び)ができるようになりました。子どもが毎日「朝元気」を楽しみに登校し、本当に楽しそうに体を動かしている姿を見ると、いかに環境を整えることが大切かを感じます。2学期は、コアオーディネーショントレーニングも取り入れて、専門の指導者の下、子どもたちは実に楽しそうに運動しています。

10月は持久走月間でもあります。カードなどを活用して、ぜひ走る楽しさを味わってほしいものです。学校では、子どもたちが楽しく運動し、体力を高めることのできる機会を、これからたくさん工夫していきたいと思えます。

P T Aの居場所学習委員の方たちによる、津久戸ホリデースクールでは校庭開放も計画されています。ご家族で、親子で、校庭の芝生の上で運動するのもまたいいものです。ぜひ、お出かけください。

休日には、行楽地へ出かけなくても、身の回りに気持ちよく体を動かす機会はいろいろあると思えます。ぜひご家庭でも、体を動かす機会を見付け、スポーツの秋を楽しんでみてはいかがでしょうか。

学校図書館から

本校の学校図書館は、地域や保護者、ボランティアの方々によって支えられ、充実した読書活動を行うことができます。ボランティアの方のおかげで、2学期から、今までは閉館していた水曜日にも図書室を開館しています。また、朝の読み聞かせや図書室を彩る掲示物の数々にも携わっていただいています。そして、1学期に行ったファミリー読書では、各ご家庭のご協力により、楽しく有意義な時間が過ごせたとの感想が多く寄せられました。皆さまに感謝申し上げます。

学校図書館支援員や学校図書館スタッフには、本の紹介や学習单元に関わる資料の提供など、いつも子どもたちに寄り添った支援をしていただいています。

子どもたちは、「図書の時間」を中心に、2～3年生は1年間で100冊、4～6年生は10000ページを目指して「読書の記録」を付けています。日々の読書をこつこつと記録していくことで、この1年間で、どれくらいの本を読んだのか、どんな本と出会えたのか振り返ることができます。

6年生のある児童がこんなことを言っていました。「津久戸小学校に通っていたから、友達に出会えて、その友達から本を紹介してもらって、この本と出会えたんだ。これからもそういうことを大切にしていきたい。」津久戸小学校での読書活動が、子どもたちの心を温かく豊かに育てています。

スクールカウンセラーから

今年度も週3日(月・木…中島、金…本多)勤務しています。中休みと昼休みに相談室を開室し、ホッと一息つきにくる児童や悩みを相談しにくる児童と過ごしています。相談室で雑談や塗り絵をするなど悩みがあるようには見えない子も、実はこころの中を話したいかもしれません。スクールカウンセラー(SC)の仕事は、子どもたちが困っている時にどうすればいいか一緒に考えることです。そして、信頼できる人と困ったことを一緒に考えていくことが出来ることで、一人でつらい気持ちを抱え続けることなく問題・課題を考えていく経験ができるよう努めています。また、相談室では保護者の皆様からの相談も受け付けています。お子様に関することで、気になること・不安なことがあれば、ぜひSCにご相談ください。気になる内容を伺いながら、どうすればいいのかを考えるお手伝いさせていただきます。家庭は子どもの根っこを育てる場所です。安心してこころを受け止めてもらえることが子どもにとり次の成長の糧となります。ご家庭とともにお子様の成長を支えていければ幸いです。

【学年の窓から・・・3年生】

どんなことにも一生懸命に取り組み、友達の良いところを見つけて認められる学級の雰囲気があります。また、進んで漢字調べをしてくる子、本を読んで進め合う子、織田信長の一生を自分の言葉で知らせたり、落語を覚えて披露したり、学習意欲も高く感心します。3年生は、地域学習が多い学年ですが、いつも保護者の皆様に助けられています。その分、子どもたちの学習も深まり、子どもたち同士で意見を交換しながら進んで探究していくことができている。ありがとうございます。

2学期の学年、学級の目標は「人の気持ちを考える」と決めました。喜びも悲しみも共に味わい、「自分事」としてとらえるようにという意見が出ました。この時代に、この津久戸小学校に入学し出会った同級生はかけがえのない存在です。そんな仲間と、一緒に過ごす時間を大切にしたいです。今後も全力でサポートしていきます。

クラス替えをして不安や緊張があった4月とは違い、子どもたちがクラスに馴染んでいく姿が微笑ましいです。総合「地域安全マップ作り」では、自分たちが普段遊んでいる公園を中心に、民生委員の方と保護者の方にお手伝いをしていただきフィールドワークを行いました。9月の学校公開では、地域安全マップの発表をはじめから終わりまで自分たちの力だけでやり遂げました。ひとりひとりが自分の役割をしっかりと務め、1、2年生に優しく語りかけていました。また、自分たちで考えたクイズで1、2年生が笑ってくれたり、反応をしてくれたりしたことがとてもうれしかったと感想を言っていました。自分たちで作上げたこと、見て聞いてくれた下級生の反応の良さに達成感を感じているようでした。発表して終わりではなく、学んだことをこれからも実践して行ってほしいです。

.....10月の生活目標

『人の気持ちを大切にしよう』

- ・気持ちのよいあいさつをしよう。
- ・外で元気に遊ぼう。
- ・友達どうし助け合おう。
- ・言葉づかいをきちんとしよう。

「たった一言が人の心を傷つける。たった一言が人の心を温める。」言葉には、大きな力があります。つかい方によって、相手の気持ちを救うこともあれば、悲しませることもあります。様々な場面で人の気持ちを大切にする言葉をつかえるように、意識して生活しましょう。

(生活指導部)

<お知らせとお願い>

- ・10月は子どもたちの持久力を高めるために、中休みの時間を使って持久走に取り組みます。動きやすい服装や汗拭きタオルの準備等よろしくお願いたします。

